

会員各位

一般社団法人日本超音波骨軟組織学会 (JSBM)  
会長 山田 直樹

## 2021年度 定時総会の招集（通知）

拝啓 春暖の候 会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

一般社団法人日本超音波骨軟組織学会の2020年度決算と2021年度事業案・予算案をご報告すると共に、各議案のご承認を賜りたく定時総会を下記日程により開催致します。今期の定時総会は、新型コロナウイルス感染症による感染拡大の状況を踏まえ、対面とWEBを用いたハイブリッド開催として実施します。

新型コロナウイルスの第4波が懸念されている中で御座いますので、対面でご出席される方は事務局宛へのメールにて、対面出席の意思表示をご連絡くださいますようお願い申し上げます。※5月10日必着

なお、当日の対面によるご出席が叶わない場合には、「議決権行使書兼委任状」により議決権を行使するか、または代理人に議決権の行使を委任する事ができます。

また、今回の定時総会では新型コロナウイルス感染症による感染予防の為、これまでのハガキによる「議決権行使書兼委任状」の決議方法に代わり、電子的方法による決議のみとさせていただきます。

つきましては、この後に続く報告書および議案書をお読みの上、学会ホームページに掲載される『2021年度 議決権行使書 兼 委任状』フォーム、もしくは members ML (members@japan-ubm.jp)にて配信されます同フォームにて、決議のご参加をお願いいたします。

対面出席される方も、「議決権行使書兼委任状」による決議を済ませて頂いた上ご来場ください。

敬具

### 記

開催日程：2021年5月23日（日）12時10分から12時50分

開催場所：(株)SSB 東京ショールーム・SSB 研修センター（東京都千代田区三崎町2-7-10 7F）

### 議 事

- 1号議案：2020年度事業報告、承認
- 2号議案：2020年度決算報告、監査報告、承認
- 3号議案：役員の新任・辞任報告、承認
- 4号議案：定款・会則の変更案報告、承認
- 5号議案：2021年度事業案報告、承認
- 6号議案：2021年度予算案報告、承認
- 7号議案：その他報告（認定資格試験対策セミナー実施状況、会誌編集状況等）

以上

定時総会は、第41回東日本支部学術集会（WEB開催）の合間（昼休み）に行います。

定時総会そのものに参加費はかかりませんが、学術集会の参加費は必要となります。

詳しくは、後日、別郵送されます第41回東日本支部学術集会の開催案内をご参照の上、指定の郵便振替口座

郵便振替口座： 00130-4-444852 一般社団法人 日本超音波骨軟組織学会

に、所定の金額を5月17日までに払込いただきますようお願い致します。



## 日本超音波骨軟組織学会 2020年度の歩み

2020年(令和2年)	
5月17日(日)	第17回 定時総会 会場：事務局本部(福岡県春日市)
6月6日(土) 20:00-20:45	JSBM トライアルウェビナー(Webセミナー) 講師：徳田仁志 理事 座長：山田直樹 会長
6月27日(土) 20:30-22:00	第1回 JSBM ウェビナー(Webセミナー) 講師：徳田仁志 理事 座長：山田直樹 会長
7月25日(土) 21:00-22:30	第2回 JSBM ウェビナー(Webセミナー) 講師：山本幸治 理事 座長：山田直樹 会長
8月29日(土) 20:00-21:30	ウェビナー再放送(第1回 開催分) 講師：徳田仁志 理事 座長：對馬雅彦 理事
9月5日(土) 19:00-20:30	第3回 JSBM ウェビナー(Webセミナー) 講師：渡辺正哉 監事 座長：山田直樹 会長
10月18日(日) 10:20-14:30	第20回 学術総会(全国大会)<東京都> (Web開催) 大会長：對馬雅彦 理事 基調講演：林典雄 先生(運動器機能解剖学研究所)
11月8日(日) 10:20-14:30	第35回 西日本支部学術集会<福岡> (Web開催) 大会長：大原康宏 理事 基調講演：迫田真輔 先生(芦屋中央病院)
12月12日(土) 20:00-21:30	第4回 JSBM ウェビナー(Webセミナー) 講師：渡辺正哉 監事 座長：山田直樹 会長
2021年(令和3年)	
1月30日(土) 20:00-21:30	第5回 JSBM ウェビナー(Webセミナー) 講師：徳田仁志 理事 座長：山田直樹 会長
2月21日(日) 10:20-14:30	第40回 東日本支部学術集会<東京> (Web開催) 大会長：曾山良之輔 理事 基調講演：松本正知 先生(桑名市総合医療センター)
3月14日(日) 13:00-16:00	第17回 学会認定資格「基礎運動器系超音波技師」試験(東京都)(大阪府) ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により延期
3月17日(水) 20:30-22:00	ウェビナー再放送(第5回 開催分) 講師：徳田仁志 理事 座長：對馬雅彦 理事

注：開催日の下段は開催時間帯の目安です。日程の一部や科目、会場等が変わる可能性があります。(2020年8月17日現在)

## ～2020年度開催 開催中止一覧～

- 6月14日(日) 第56回 超音波ハンズオンセミナー 初級編(東京開催)
- 6月20日(土) 第2回 認定資格試験対策セミナー(大阪開催1日目)
- 6月21日(日) 第2回 認定資格試験対策セミナー(大阪開催2日目)
- 7月5日(日) 第25回 超音波ハンズオンセミナー 入門編(広島開催)
- 7月12日(日) 第26回 超音波ハンズオンセミナー 入門編(東京開催)
- 7月19日(日) 第27回 超音波ハンズオンセミナー 入門編(名古屋開催)
- 9月12日(土) 第21回 フォローアップセミナー(大阪開催)
- 9月13日(日) 第25回 超音波ハンズオンセミナー入門編(大阪開催)
- 9月27日(土) 第22回 フォローアップセミナー(東京開催)
- 10月17日(土) 第7回 学会認定資格「臨床運動器系超音波技師」試験(東京)
- 11月22日(日) 第56回 超音波ハンズオンセミナー初級編(石川開催)
- 12月6日(日) 第57回 超音波ハンズオンセミナー初級編(名古屋開催)
- 12月13日(土) 第58回 超音波ハンズオンセミナー初級編(盛岡開催)
- 1月17日(日) 第59回 超音波ハンズオンセミナー初級編(大阪開催)
- 3月7日(日) 第60回 超音波ハンズオンセミナー初級編(北海道開催)

## 日本超音波骨軟組織学会 2020年度決算報告

会計期間 2020年4月1日～2021年3月31日

収入総額	12,120,469	基金合計	4,200,000
経費総額	9,711,587	(繰越剰余金)	▲1,068,703
当期純繰越金	2,408,882	(当期純繰越金)	2,408,882
		繰越剰余金合計	1,340,179
		純資産合計	5,540,179

収入内訳	金額	備考
事業収入	11,981,874	
入会金	396,000	正会員79名(@5,000×79名)、学生会員1名(@1,000×1名)
年会費	8,236,000	正会員820名(@10,000×820名)、学生会員9名(@4,000×9名)
参加費①	2,425,670	学術総会、学術集会 ※全てのウェビナー開催含む
参加費②	0	フォローアップセミナー ※開催中止
受講料	0	認定資格試験対策セミナー ※開催中止
認定試験料	0	基礎動器系超音波技師、臨床動器系超音波技師認定試験 ※開催中止
学会収入	24,204	弁当代、資料販売、認定資格更新料など
賛助会会費	900,000	賛助会員2社
雑収入	138,595	
雑収入	138,595	利息、印税、他
収入合計	12,120,469	

経費内訳	金額	備考
事業費	3,512,955	
会議費、接待交際費	604,564	理事、評議員による各打ち合わせ等の会議費、接待交際費
会議弁当費	0	諸会議、総会等の弁当代
会場施設利用費	194,995	会場賃料 ※開催中止によるキャンセル料
印刷費	1,226,239	学会誌・抄録集・案内状等の印刷料、コピーカウント料
研究奨励金	30,000	研究奨励金、学術総会優秀発表奨励金
講演料	167,055	学術総会、学術集会等による各開催の講演料
役務手当	1,140,102	催事に於ける役員、講師、スタッフ等への役務手当(日当)
査読料	150,000	論文、研究レポート、修了レポート等の査読料
管理費	6,198,632	
業務委託料	3,600,000	業務委託料(つくば事務局¥300,000/月)
旅費交通費	24,600	講演者・講師・役員・事務局員等の旅費交通費
通信費	964,328	案内状・学会誌・会員証等の郵送料、電話代
事務用消耗品費	468,459	封筒、コピー用紙、消耗備品、催事備品等
租税公課	11,450	印紙代、登記印紙代
支払手数料	378,115	郵便振替手数料、銀行振込手数料、登記変更手数料
サーバー管理費	151,800	サーバー管理費、HP作成委託料等
顧問料	110,000	税理士顧問料
法人税・事業税等	71,000	
減価償却費	418,880	
予備費	0	
経費合計	9,711,587	

本決算案は、現在監事に会計監査を実施いただいております。

収入

勘定科目	2020年度予算	2020年度実績	増減
事業収入	12,534,000	11,981,874	▲ 552,126
入会金	860,000	396,000	▲ 464,000
年会費	8,980,000	8,236,000	▲ 744,000
参加費①	759,000	2,425,670	1,666,670
参加費②	420,000	0	▲ 420,000
受講料	175,000	0	▲ 175,000
認定試験料	220,000	0	▲ 220,000
学会収入	220,000	24,204	▲ 195,796
賛助会会費	900,000	900,000	0
雑収入	230,000	138,595	▲ 91,405
雑収入	230,000	138,595	▲ 91,405
当期収入合計	12,764,000	12,120,469	▲ 643,531

支出

勘定科目	2020年度予算	2020年度実績	増減
事業費	5,310,000	3,512,955	▲ 1,797,045
会議費、接待交際費	170,000	604,564	434,564
会議弁当費	127,000	0	▲ 127,000
会場施設利用費	1,770,000	194,995	▲ 1,575,005
印刷費	1,500,000	1,226,239	▲ 273,761
研究奨励金	120,000	30,000	▲ 90,000
講演料	223,000	167,055	▲ 55,945
役務手当	1,100,000	1,140,102	40,102
査読料	300,000	150,000	▲ 150,000
管理費	7,453,440	6,198,632	▲ 1,254,808
業務委託料	3,600,000	3,600,000	0
旅費交通費	1,750,000	24,600	▲ 1,725,400
通信費	1,100,000	964,328	▲ 135,672
機材運搬費(荷造運賃費)	0	0	0
事務用消耗品費	290,000	468,459	178,459
租税公課	20,000	11,450	▲ 8,550
支払手数料	300,000	378,115	78,115
サーバー管理費	213,440	151,800	▲ 61,640
顧問料	108,000	110,000	2,000
法人税・事業税等	72,000	71,000	▲ 1,000
減価償却費	0	418,880	418,880
予備費	560	0	▲ 560
当期経費合計	12,764,000	9,711,587	▲ 3,052,413

資産の部

勘定科目	2020年度予算	2020年度実績	増減
基金合計	4,200,000	4,200,000	
繰越利益剰余金合計	▲ 1,068,703	1,340,179	2,408,882
繰越利益剰余金	▲ 1,068,703	▲ 1,068,703	
当期純利益金	0	2,408,882	2,408,882
純資産合計	3,131,297	5,540,179	2,408,882

1. 本定時総会の終結をもって監事1名が辞任する。

監事 渡辺正哉（群馬県） 辞任

2. 本定時総会の終結をもって西日本支部で2名の理事を新任する。

渡辺正哉（群馬県） 上武大学, ビジネス情報学部, 准教授, 博士（医学）

立山直（大阪府） 宝塚医療大学, 保健医療学部, 准教授, 修士（医療工学）

3. 本定時総会の終結をもって1名の監事を新任する。

西川彰（群馬県） 上武大学, ビジネス情報学部, 准教授, 修士（健康科学）

【一般社団法人 日本超音波骨軟組織学会 役員・名誉会長・名誉会員・評議員】

【役員】

会長・理事	山田直樹	瑞穂接骨院院長, 柔道整復師 (愛知県)
副会長・理事	竹市 勝	国士舘大学教授, 博士(工学) (東京都)
副会長・理事	田中和夫	田中整骨院院長, 柔道整復師 (福岡県)
副会長・理事	長尾淳彦	明治国際医療大学教授, 修士(体育学) (京都府)
諮問委員	川上泰雄	早稲田大学教授, 博士(教育学) (埼玉県)
諮問委員	佐野裕司	元東京海洋大学院教授, 博士(医学) (千葉県)
諮問委員(兼任)	竹市 勝	国士舘大学教授, 博士(工学) (東京都)
諮問委員	澤田 規	宝塚医療大学教授, 博士(医学) (京都府)
諮問委員	久米信好	東京有明医療大学大学院准教授, 修士(体育学) (東京都)
諮問委員	中澤正孝	東京有明医療大学准教授, 博士(医学) (東京都)
理事(兼任)	川上泰雄	早稲田大学教授, 博士(教育学) (埼玉県)
理事	對馬雅彦	いずみ接骨院 院長 (茨城県)
理事	大原康宏	大原整骨院 院長 (福岡県)
理事	曾山良之輔	こうふく接骨院鍼灸院 院長 (新潟県)
理事(兼任)	澤田 規	宝塚医療大学教授, 博士(医学) (京都府)
理事	新井達也	むさしの整骨院 院長 (埼玉県)
理事	矢島 勇	おおさと康復接骨院 院長 (埼玉県)
理事	勝田淨邦	勝田接骨鍼灸院 院長 (福岡県)
理事	西家洋昭	季実の里整骨院 院長, 北海道柔道整復専門学校柔道整復専科教員 (北海道)
理事	奥山建志	おくやま整骨院グループ 代表, 宝塚医療大学非常勤講師 (大阪府)
理事	徳田仁志	かなざわみなみ接骨院 院長, 札幌医科大学医学部解剖学第2講座訪問研究員 (石川県)
理事	山本幸治	ヤマモト整骨院 院長, 修士(人間科学) (岐阜県)
理事	渡辺正哉	上武大学准教授, 博士(医学) (群馬県)
理事	立山 直	宝塚医療大学准教授, 修士(医療工学) (大阪府)
監事(兼任)	佐野裕司	元東京海洋大学院教授, 博士(医学) (千葉県)
監事	西川 彰	上武大学准教授, 修士(健康科学) (群馬県)

【名誉会長・名誉会員】

名誉会長	藤田紀盛 (故人)	筑波大学名誉教授, 博士(医学) (東京都)
名誉会員	中村辰三	森ノ宮医療大学名誉教授, 宝塚医療大学教授, 博士(学術) (兵庫県)

【評議員】(定員: 31名) (都道府県別・順不同)

重原 浩貴 (北海道)	信田 千洋 (北海道)	梅田 和典 (北海道)
工藤 重孝 (北海道)	黒田 康史 (山形県)	菊地 和宏 (福島県)
高橋 祥太 (福島県)	柳田 隆泰 (茨城県)	川村 大貴 (埼玉県)
川口 央修 (埼玉県)	石田 岳彦 (千葉県)	安原 拓芳 (千葉県)
早川 浩実 (千葉県)	荒畑 勝一 (東京都)	坂本 明広 (東京都)
原田 武彦 (東京都)	望月 真 (神奈川県)	波場 イサク(神奈川県)
北村 次郎 (三重県)	前田 尚利 (三重県)	川村 茂 (京都府)
酒本 哲聖 (大阪府)	山根 款 (大阪府)	立山 直 (大阪府)
三浦 良平 (大阪府)	守永 和哉 (大阪府)	中澤 直彦 (大阪府)
外林 大輔 (大阪府)	今西 博昭 (兵庫県)	堤 賢一 (福岡県)
奈須 崇倫 (宮崎県)		

2021年5月23日 現在

1. 定款と会則の変更案決議を本総会に諮ります。
2. 定款と会則における変更の決議がいただけ次第、定款に関しては変更登記が必要となりますので、合わせて承認をお願いします。

定款・会則変更にあたる総括：

- ①分かりづらい言い回しを変更、削除。
- ②総会を構成する（議決権を有する）正会員を ” 研究者と本会の認定資格者,, のみとし、学会会員（社員）と称する事。
- ③学会会員（社員）以外の会員（学生会員以外）は、セミナー会員と称する事。

《定款新旧対比表》

条項	改正前（旧）	改正後（新）	備考欄
第1章総則 (目的) 第3条	当法人は、運動器領域における骨・軟部組織を対象に、安全な超音波技術を用いた観察法・診療法の確立をはかり、超音波音響工学と組織学の基礎学理を用いた生体情報観察の応用に関する研究の情報交換を行い、スポーツ医科学、柔道整復学、整形外科等に関連諸科学分野での学術および臨床技術の進歩発達と社会の発展に寄与し、もって社員に共通する利益を図ることを目的とし、次の事業を行う。		(削除)
第1章総則 (目的) 第3条 1.	スポーツ医科学、柔道整復学、整形外科等の諸科学分野に携わる社員の、超音波診断装置を用いた臨床技術の研究、開発。	スポーツ医科学、柔道整復学、整形外科等の諸科学分野の研究者及び、臨床者の超音波診断装置を用いた臨床技術の研究、開発。	(変更)
第1章 総則 (目的) 第3条 2.	上記の臨床技術の進歩に寄与するための、運動器領域における骨・軟部組織を対象にした、超音波画像の研究と診察法の開発。	運動器領域における骨・軟部組織を対象にした、超音波画像の研究と診察法の開発。	(変更)
第2章 社員	社員	会員	(変更)
第2章 社員 (入社)	入社	入会	(変更)
第2章 社員 第5条と第6条の間		(社員) 第6条 当法人において議決権を持つ会員を学会会員と称し（以下社員）、次の通りとする。当法人の目的事業に関連する諸科学分野に携わり、専門的な学識或いは、経験を有するか、または学問的な研究と臨床的な応用に関心を持つ研究者もしくは本会の認定資格者。	(追加)
第2章 社員 (退社)	退社	退会	(変更)
第2章 社員 (退社) 第6条	(退社) 第6条 社員は、いつでも退社することができる。ただし、退社の申し出は、1ヶ月以上前に予告をするものとするが、やむを得ない事由があるときは、いつでも退社することができる。	(退会) 第7条 会員は、いつでも退会することができる。ただし、退会の申し出は、1ヶ月以上前に予告をするものとするが、やむを得ない事由があるときは、いつでも退会することができる。	(変更)
全項	第6条～	第7条～	(変更)
全項	社員	会員	(変更)
第2章 社員 (退社) 第6条 2	前項の場合のほか、社員は、次に掲げる事由によって退社する。 ① 〇年以上会費等を滞納したとき ② 〇社員の同意 ③ 〇年後後見人又は被保佐人になったとき ④ 〇亡又は社員である団体の解散 ⑤ 〇名	前項の場合のほか、次に掲げる事由によって退会する。 ① 〇年以上会費等を滞納したとき ② 〇会員の同意 ③ 〇年後後見人又は被保佐人になったとき ④ 〇亡又は会員である団体の解散 ⑤ 〇名	(変更)
第2章 社員 (退社) 第6条 3	社員の除名については、当法人の社員が法人の名誉を毀損し、又は当法人の目的に反するような行為をしたとき等正当な事由があるときに限り、社員総会の特別決議により除名することができる。この場合は、除名した社員にその旨を通知することを要する。	当法人の名誉を毀損し、又は当法人の目的に反するような行為をしたとき等正当な事由があるときに限り、総会の特別決議により除名することができる。この場合は、除名する会員にその旨を通知することを要し、除名を行う総会において弁明の機会を与える。	(変更)
第3章 社員総会	社員総会	総会	(変更)
第3章 社員総会		(構成) 第9条 総会は、第6条に規定する学会会員（社員）をもって構成する。	(追加)
全項	第8条～	第10条～	(変更)
第3章 社員総会 (社員総会議事録) 第14条 2	前13条の場合も、前項の議事録を作成する。		(削除)
	[平成24年9月30日 修正] [平成25年5月12日 改正]	[平成24年9月30日 修正] [平成25年5月12日 改正] [令和3年5月23日 改正]	(追加)



《会則新旧対比表》

条項	改正前（旧）	改正後（新）	備考欄
第2章 目的および事業 第4条 一、	スポーツ医科学、柔道整復学、整形外科等の諸科学分野に携わる会員の、超音波診断装置を用いた臨床技術の研究、開発。	スポーツ医科学、柔道整復学、整形外科等の諸科学分野の研究者及び、臨床者の超音波診断装置を用いた臨床技術の研究、開発。	(変更)
第2章 目的および事業 第4条 二、	上記の臨床技術の進歩に寄与するための、運動器領域における骨・軟部組織を対象にした、超音波画像の研究と診察法の開発。	運動器領域における骨・軟部組織を対象にした、超音波画像の研究と診察法の開発。	(変更)
第2章 目的および事業 第4条 三、	上記1、2の研究と確立に寄与するための、超音波音響工学と組織学を用いた、超音波診断装置と関連システムの応用と改良に関する研究開発。	上記1、2に寄与するための、超音波音響工学と組織学を用いた、超音波診断装置と関連システムの応用と改良に関する研究開発。	(変更)
第3章 会員 第5条 一、	正会員 本会の目的事業に関連する諸科学分野に携わり、専門的な学識或いは経験を有するか、または学問的な研究と臨床的な応用に関心を持つ個人。	学会会員（以下社員） 本会の目的事業に関連する諸科学分野に携わり、専門的な学識或いは経験を有するか、または学問的な研究と臨床的な応用に関心を持つ研究者※1もしくは本会の認定資格者※2。	(変更)
第3章 会員 第5条		二、セミナー会員 本会の目的事業に関連する諸科学分野に携わり、セミナー受講を目的とする個人。	(追加)
第3章 会員 第5条	四、名誉会員 本会の事業に大きな貢献を果たした者、本会の運営に専門的な見地から参加し協力する者、役員業務を専門的な知識と経験に基づき補佐する者を、理事会の承認によって名誉会員として登録することができる。	五、名誉会員 次の者を理事会の承認によって名誉会員として登録する事が出来る。 ①当法人の事業に大きな貢献を果たした者 ②本会の運営に専門的な見地から参加し協力する者 ③役員業務を専門的な知識と経験に基づき補佐する者	(変更)
第3章 会員 第5条		※1 学術研究を行っている大学教授、非常勤講師、民間研究所の研究員。「研究者」の範囲と主な例。 (1) 大学、高等専門学校、大学共同利用機関等において研究に従事する者 → 例) 大学教授、准教授（助教）までで、助手等は該当しない。 (2) 国立試験研究機関、特殊法人、独立行政法人等において研究に従事する者 (3) 地方公共団体の試験研究機関等において研究に従事する者 (4) 公益財団法人、公益社団法人、一般財団法人、一般社団法人等において研究に従事する者 (5) 民間企業において研究に従事する者 → 例) (2)～(5)については、研究所の研究員 (6) その他、高度の専門性を有し、職務として研究に従事する者、又は、当該研究分野に関し、優れた業績を有する者 → 例) 非常勤講師や非常勤研究員、名誉教授 ※2 本会が認定している「基礎運動器系超音波技師」、「臨床運動器系超音波技師」、「運動器系超音波認定講師」を取得された方で、且つ本会の学術集会もしくは学術総会(全国大会)に於いて発表歴のある者。	(追加)
第3章 会員 第6条 二、	正会員は、役員選挙権および被選挙権を有し、総会に出席することができる。	社員（学会会員）は、役員選挙権および被選挙権を有する。	(変更)
第6章 会議 第31条	総会は、それを開催する当該事業年度の年会費を納付済みの会員に議決権を付与し、構成する。	総会は、それを開催する当該事業年度の年会費を納付済みの定款第6条に規定する社員（学会会員）に議決権を付与し、構成する。	(変更)
第6章 会議 第32条 一、	通常総会は、毎年1回5月に会長が招集する。	定時総会は、毎年1回5月に会長が招集する。	(変更)
第6章 会議 第32条 四、	総会の決議は、法令又は定款に別段の定めがある場合を除き、出席した議決権を行使することができる社員の議決権の過半数をもって行う。また、当該議事につき書面と電磁的方法をもってあらかじめ賛否の意思表示をした総会構成会員および他の総会構成会員を代理人として表決を委任した総会構成会員は、出席者とみなす。	総会の決議は、法令又は定款に別段の定めがある場合を除き、出席した社員の議決権の過半数をもって行う。また、当該議事につき書面と電磁的方法をもってあらかじめ賛否の意思表示をした社員および他の社員を代理人として表決を委任した社員は、出席者とみなす。	(変更)
第6章 会議 第34条 四、	理事会は在任理事の3分の2以上の者が出席しなければ、会議を開き議決することはできない。ただし、当該議事につき書面をもってあらかじめ意思表示をした理事は、出席者とみなす。	理事会は在任理事の過半数の者が出席しなければ、会議を開き議決することはできない。ただし、当該議事につき書面をもってあらかじめ意思表示をした理事は、出席者とみなす。	(変更)
	{2004年3月27日 制定} {2005年5月22日 修正} {2007年5月13日 修正} {2009年5月17日 修正} {2012年5月20日 修正} {2012年9月30日 修正} {2013年5月12日 修正}	{2004年3月27日 制定} {2005年5月22日 修正} {2007年5月13日 修正} {2009年5月17日 修正} {2012年5月20日 修正} {2012年9月30日 修正} {2013年5月12日 修正} {2021年5月23日 修正}	(追加)

## 日本超音波骨軟組織学会 2021年度年間日程

2021年(令和3年)	
4月10日(土) 20:00-21:30	第6回 JSBM ウェビナー 会場(開催様式): ZOOM
5月23日(日) 10:20-14:30	第18回 定時総会/第41回 東日本支部学術集会 <東京> ※総会はLive 配信 会場(開催様式): ZOOM 総会会場: (株)SSB 東京ショールーム・SSB 研修センター (東京都千代田区三崎町2-7-107F)
6月12日(土) 20:00-21:30	第7回 JSBM ウェビナー 会場(開催様式): ZOOM
7月11日(日) 10:20-14:30	第36回 西日本支部学術集会 <名古屋> 会場(開催様式): ZOOM
8月7日(土) 20:00-21:30	第8回 JSBM ウェビナー 会場(開催様式): ZOOM
9月11日(土) 19:00-22:00	第21回 JSBM フォローアップウェビナー(仮名) <上肢> 会場(開催様式): ZOOM
10月16日(土) 17:00-21:00 予定	第8回 学会認定資格「臨床運動器系超音波技師」試験 <大阪> 会場: 未定 ※新型コロナウイルス感染症の状況次第で、開催を中止といたします。
10月17日(日) 10:20-14:30 15:30-16:30	第21回 学術総会(全国大会) <大阪> 会場(開催様式): ZOOM 2021年度 JSBM 評議員会 会場(開催様式): ZOOM
11月13日(土) 20:00-21:30	第9回 JSBM ウェビナー 会場(開催様式): ZOOM
12月4日(土) 19:00-22:00	第22回 JSBM フォローアップウェビナー(仮名) <下肢> 会場(開催様式): ZOOM
2022年(令和4年)	
1月22日(土) 20:00-21:30	第10回 JSBM ウェビナー 会場(開催様式): ZOOM
2月20日(日) 10:20-14:30	第42回 東日本支部学術集会 <東京> 会場(開催様式): ZOOM
3月13日(日) 13:00-16:00	第18回 学会認定資格「基礎運動器系超音波技師」試験(東京都)(大阪府) : 東京会場→未定 大阪会場→未定

注: 開催日の下段は開催時間帯の目安です。日程の一部や科目、会場等は変わる可能性があります。(2021年4月12日 現在)

注: 有資格者への半額等の特典に関しては、ウェビナー開催では該当しません。

※2021年度の開催に関しては、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の収束次第では、対面での開催と Web を用いたハイブリッド開催を考えております。詳細は決定され次第、都度、学会ホームページ等にてお知らせいたします。

※参加費については、90分のウェビナー開催は、  
各 会員(学会会員・セミナー会員) ¥3,000、学生会員 ¥1,000、  
東西の学術集会、全国大会は、各 会員(学会会員・セミナー会員) ¥5,000、学生会員 ¥3,000、  
フォローアップウェビナー(仮称)は、各開催一律 ¥5,000 とし、対象は全会員とさせていただきます。  
(フォローアップウェビナー(仮称)開催に関する詳細は、改めてご案内いたします)

※10月16日(土)に予定します、第8回学会認定資格「臨床運動器系超音波技師」試験(大阪)開催におきましては、新型コロナウイルス感染症状況により、開催を中止する事が御座います。実施の判断等に於いては、開催1か月前頃に学会ホームページ等にて公表いたします。

## 日本超音波骨軟組織学会 2021年度予算案

会計期間 2021年4月1日～2022年3月31日

収入総額	11,574,000	基金合計	4,200,000
経費総額	11,574,000	(繰越剰余金)	1,340,179
当期純繰越金	1,340,179	(当期純繰越金)	0
		繰越剰余金合計	1,340,179
		純資産合計	5,540,179

収入内訳	金額	備考
事業収入	11,429,000	
入会金	396,000	学会会員79名(@5,000×79名)、学生会員1名(@1,000×1名)
年会費	7,382,000	学会会員735名(@10,000×735名)、学生会員8名(@4,000×8名)
参加費①	2,426,000	学術総会、学術集会 ※全てのウェビナー開催含む
参加費②	350,000	フォローアップセミナー (Web開催) (@5,000×70名)
受講料	0	認定資格試験対策セミナー ※開催中止
認定試験料	175,000	「基礎運動器系超音波技師」、「臨床運動器系超音波技師」認定試験
学会収入	100,000	弁当代、資料販売、認定資格更新料など
賛助会費	600,000	賛助会員2社
雑収入	145,000	
雑収入	145,000	利息、印税、他
収入合計	11,574,000	

経費内訳	金額	備考
事業費	5,020,000	
会議費,接待交際費	800,000	理事、評議員による各打ち合わせ等の会議費、接待交際費
会議弁当代	0	諸会議、総会等の弁当代
会場施設利用費	500,000	会場賃料
印刷費	1,500,000	学会誌・抄録集・案内状等の印刷料、コピーカウント料
研究奨励金	120,000	研究奨励金、学術総会優秀発表奨励金
講演料	300,000	学術総会、学術集会等による各開催の講演料
役務手当	1,500,000	催事に於ける役員、講師、スタッフ等への役務手当(日当)
査読料	300,000	論文、研究レポート、修了レポート等の査読料
管理費	6,534,000	
業務委託料	3,600,000	業務委託料(つくば事務局¥300,000/月)
旅費交通費	500,000	講演者・講師・役員・事務局員等の旅費交通費
通信費	1,200,000	案内状・学会誌・会員証等の郵送料、電話代
事務用消耗品費	480,000	封筒、コピー用紙、消耗備品、催事備品等
租税公課	20,000	印紙代、登記印紙代
支払手数料	400,000	郵便振替手数料、銀行振込手数料、登記変更手数料
サーバー管理費	152,000	サーバー管理費、HP作成委託料等
顧問料	110,000	税理士顧問料
法人税・事業税等	72,000	
予備費	20,000	
経費合計	11,574,000	

収入

勘定科目	2020年度実績	2021年度予算案	増減
事業収入	11,981,874	11,429,000	▲ 552,874
入会金	396,000	396,000	0
年会費	8,236,000	7,382,000	▲ 854,000
参加費①	2,425,670	2,426,000	330
参加費②	0	350,000	350,000
受講料	0	0	0
認定試験料	0	175,000	175,000
学会収入	24,204	100,000	75,796
賛助会費	900,000	600,000	▲ 300,000
雑収入	138,595	145,000	6,405
雑収入	138,595	145,000	6,405
当期収入合計	12,120,469	11,574,000	▲ 546,469

支出

勘定科目	2020年度実績	2021年度予算案	増減
事業費	3,512,955	5,020,000	1,507,045
会議費、接待交際費	604,564	800,000	195,436
会議弁当費	0	0	0
会場施設利用費	194,995	500,000	305,005
印刷費	1,226,239	1,500,000	273,761
研究奨励金	30,000	120,000	90,000
講演料	167,055	300,000	132,945
役務手当	1,140,102	1,500,000	359,898
査読料	150,000	300,000	150,000
管理費	6,198,632	6,534,000	335,368
業務委託料	3,600,000	3,600,000	0
旅費交通費	24,600	500,000	475,400
通信費	964,328	1,200,000	235,672
事務用消耗品費	468,459	480,000	11,541
租税公課	11,450	20,000	8,550
支払手数料	378,115	400,000	21,885
サーバー管理費	151,800	152,000	200
顧問料	110,000	110,000	0
法人税・事業税等	71,000	72,000	1,000
減価償却費	418,880	0	▲ 418,880
予備費	0	20,000	20,000
当期経費合計	9,711,587	11,574,000	1,862,413

資産の部

勘定科目	2020年度実績	2021年度予算案	増減
基金合計	4,200,000	4,200,000	
繰越利益剰余金合計	1,340,179	1,340,179	
繰越利益剰余金	▲ 1,068,703	1,340,179	
当期純利益金	2,408,882	0	
純資産合計	5,540,179	5,540,179	

1. 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の蔓延に伴い、  
下記の催事は全て中止となりましたので、報告すべき催事等は御座いません。

2020年度 認定資格試験対策セミナー

2020年度 学会認定資格「基礎運動器系超音波技師」

2020年度 学会認定資格「臨床運動器系超音波技師」

2020年度 フォローアップセミナー

2. 2021年度 認定資格試験対策セミナー 開催中止報告

2021年度に於きましても、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の収束がみられない為、宿泊を伴う認定資格試験対策セミナーは、皆様の安全確保が困難であると判断し、今期も開催を中止とさせていただきます。

3. 会誌第20巻・第2号「2020年度研究業績集」は、6月下旬発刊の見込み。